



Aso Photo

「一の宮町大注連縄伝承会」でのしめ縄製作のようすです。モチのわらを束ねて編んでいくことで大きなしめ縄を作っていきます。ことしも各地からの注文に応じて大小約 400 本のしめ縄が作られました。12 月 7 日には阿蘇神社で大しめ縄の奉納も行われ、会員らが拝殿に取り付けました。12 月に復旧工事が完了する予定の楼門にも立派なしめ縄が取り付けられることでしょう。

2023 年 1 月号

public relations magazine No.216

今月の主な内容・CONTENTS

03 *Aso Photo*

04 新年のごあいさつ

06 水道管の凍結に注意

08 HOT TOPICS

14 くましのインフォメーション

21 お慶び ご寄付

22 阿蘇医療セクター通信 #85

23 人権作文

24 まちのわだい

26 図書館へ行こう！

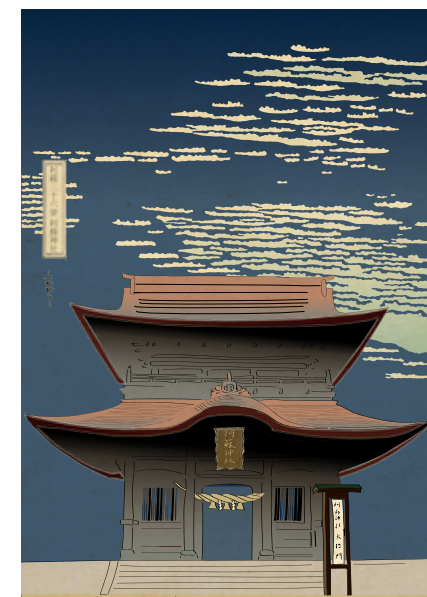
27 地産地消 Cooking！

27 令和 4 年度「税に関する作品」入選作品

28 1 月カレンダー

Cover Story

表紙のはなし



あけましておめでとうございます。ことしはどんな年になるのでしょうか。12 月までには熊本地震で倒壊した阿蘇神社楼門の復旧工事も完了する予定です。今から楽しみです。

夢を追いかけて

僕の夢は、半導体を作る会社に入ることです。僕は、五年生の時に社会の授業で半導体が不足していることを知りました。半導体は、スマートフォンやテレビなどに使われていて、今の人々の生活には欠かせないものです。半導体がなくなると、いろんな機器が使えなくなり、人々が困ります。だから僕は、半導体を作る会社に入って半導体を作りたいです。そして半導体の魅力をみんなに知らせ、半導体を作る人も増やしていきたいです。

渡邊 倅翔

わたなべ ゆきと
内牧小学校・6 年

夢を追いかける青少年の声を届けます



新年の ごあいさつ

市民の皆さま方におかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎え、心からお慶び申し上げます。旧年中は、皆さま方の温かいご理解と力強いご支援により、円滑な議会活動ができましたことに心から感謝申し上げます。

市民の皆さま方におかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎え、心からお慶び申し上げます。旧年中は、皆さま方の温かいご理解と力強いご支援により、円滑な議会活動ができましたことに心から感謝申し上げます。



阿蘇市議会議長
湯浅 正司

を結ぶ「中九州横断道路」は、大津西、合志間の中心杭打ち式、「竹田阿蘇道路」の着工式も挙行されました。また、平成19年度から整備を進めておりました「阿蘇中部地区広域農道（通称8m道路）」赤水地区の最終区間が完成し、昨年末に全線開通する運びとなりました。これらは「阿蘇市」への人の流れ、情報やモノを呼び込み、新たな投資と価値の誘発に直結するものとして、大きく期待されているところです。

こうした中、阿蘇市議会と致しまして、政策形成や多くのご意見などを通じ、その意思決定機関としての役割を十分に発揮し、議員一人一人が「福祉の」

新年、あけましておめでとうございます。市民の皆さま方におかれましては、健やかに清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症は、感染対策や新たな生活様式の徹底、ワクチン接種などにより9月下旬以降、感染者数が減少に転じました。しかし、11月に入り再び新規感染者は増加し、依然として収束が見通せない状況にあります。この時季、人の動きもさらに活発になり、インフルエンザの流行期とも重なることも心配されますが、引き続き関係機関と連携し、感染拡大防止対策に努めていきます。

ロシアのウクライナ侵攻に端を発した燃油や穀物など国際価格の上昇と急激な円安による生産資材、生活必需品などの物価高騰は、経済活動や私たちの暮らしを直撃し、大変な影響を与えています。本市としても、地域経済の支えと家計負担の軽減を目的とした事業を展開してきましたが、依然として厳しい状況が続いています。市民の皆さまが安心して安定した生活を送ることができるよう、今後

も国県の動向を注視し、各種施策を進めていきます。阿蘇観光の目玉であります阿蘇中岳火口は、一昨年の中規模噴火で火口周辺施設設備が大きく損壊、4月には噴火警戒レベル1に下がったものの火口周辺概ね1キロ圏を自主規制し、早期の火口見学再開に向けて復旧工事などを進めてきました。結果、11月に火口見学を一部再開、初日は平日にもかかわらず約2000人もの入込みがあり阿蘇観光の明るい兆しとなりました。引き続き、火山活動に注意しながら整備中の二次避難施設や新見学エリアの年内完成を目指します。そして、今年は国指定重要文化財「阿蘇神社」楼門の災害復旧が完了し、完全復活します。市の歴史的シンボルである阿蘇神社の荘厳な姿が7年ぶりに蘇ることは感無量であり、地域一帯が今後さらに訪れる方々の憩いの場、賑わいあふれる場となるよう、神社周辺の中央駐車場、門前町街路灯などの整備を進めてまいります。

一方、半導体受託製造世界最大手TSMCの県内進出では、交流人口拡大による確かな経済効果とともに、改めて厚くお礼申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、国内においては、人口減少社会の到来による地域社会存続への危機意識の急速な高まり、加えて、いまだ収束を見ない新型コロナウイルス感染症の感染拡大、ウクライナ情勢などによる世界的な物流の混乱や為替の変動、原油や原材料、食料価格の相次ぐ高騰は、日々の生活や地域経済に深刻な打撃を与え、コロナ禍からの回復傾向と言われる景気についても私たちにとって、実感には乏しい年となりました。本市においても、全域が過疎地域の指定を受けるなど地域コミュニティ存続の危機も危惧される中、社会資本の整備、教育や福祉施策の充実など行政需要も多種多様化しており、さらには、きめ細やかな行政サービスも求められるなどさまざまな課題を抱え、活力ある阿蘇市の実現は喫緊の課題であります。